

宮津市 GIGA スクール構想

～宮津の新しい教育の創造～

No.18

1人1台端末で、体育の授業が変わった！



毎年秋になると、小学校・中学校では、マラソン大会や駅伝大会に向け、体育等で持久走に取り組みます。

1秒でもタイムを縮めようと練習に取り組んでいき

ますが、1人1台端末を効果的に活用することで、走るペースがその場でグラフ化※され、データを意識した練習ができるようになりました。

ゴールタイムだけでなく、走るペース配分や過程をタイムリーに振り返ることができ、「次はこうしよう。」と意欲の向上につながりました。

※標準アプリ「Numbers」を使い、ペアの子どもがラップを入力し、グラフ化している。



1人1台端末がない時

- ・ゴールタイムに目が行きがちだったが…
- ・順位など、他人と比較しがちだったが…
- ・ラップを求める時は、計算が難しくて混乱しがちだったが…

「〇分〇秒から、〇秒を引いたら…」

1人1台端末がある時

- ☆何周目がどうであったか、すぐに分析！
- ☆頑張りが見え、ペアで相互評価！
(→友達との対話生まれる)
- ☆過去の自分と比較でき、意欲が向上！
(→自分との対話生まれる)

「1人1台端末」の環境における学びの様子

◆4年生の4小連携授業（算数）で、面積の学習をしました。自分の学校の敷地面積を求める時には、1人1台端末を活用し、考えを伝え合っていました。



1人1台端末の
利活用の様子



<https://sway.office.com/4hY2BB7BbQ7ACsWD?ref=Link>